MORIWAKI ZERO TEAR DROP
AN0/WT SLIP-ON

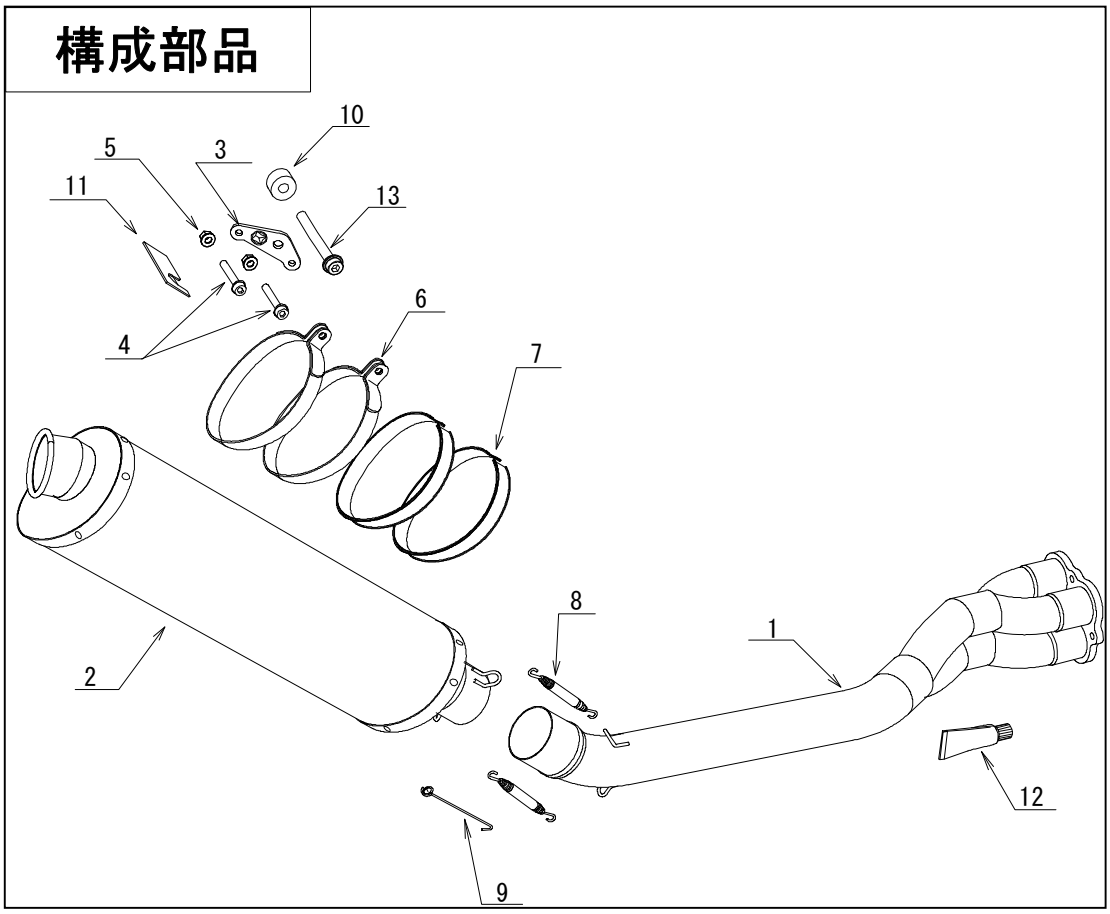
ホンダ　‘００　ＣＢＲ９００ＲＲ

(01810-LK173-00/01810-LJ173-00)

取扱説明書

⚠作業される前に必ずお読み下さい

構成部品



【製品名】ﾓﾘﾜｷ　‘00CBR900RR ZERO TEAR DROP ANO/WT SLIP-ON

【仕様】　《適応車種》　年式　２０００年～
車種名　ＣＢＲ９００ＲＲ

⚠注意事項

① 作業する時は、けが、やけど防止のため、軍手を着用して下さい。
② マフラーは非常に高温になります。停車時には廻りに子供が遊んでいたり、狭い場所で人が触れない様に十分に気を配って下さい。
③ 作業するときエンジンを十分冷ましてからおこなって下さい。やけどするおそれがあります。
④ エンジンを運転させる場合は、換気の良い場所でおこなって下さい。
⑤ マフラー取り付け時に脱落などのトラブルが発生しないよう、各部の締め付けを十分確認して下さい。またマフラーが各部と干渉していないか確認して下さい。
⑥ 車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着出来ない場合があります。（モリワキスイングステップは除く）。不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりませんのでご了承下さい。

【パーツ一覧】

No.	部品番号	商品名	入数	単価(税込)
1	18210-LK173-00	ﾃｰﾙﾊﾟｲﾌﾟCOMP	1	¥51,450
2	18910-LK173-00	ｻｲﾚﾝｻｰCOMP(ANO)	1	¥53,350
	18910-LJ173-00	ｻｲﾚﾝｻｰCOMP(WT)	1	¥53,350
3	18940-LK173-20	ﾊﾞﾝﾄﾞｽﾃｰ	1	¥1,050
4	1261-060200-210	ﾌﾗﾝｼﾞｷｬｯﾌﾟﾎﾞﾙﾄ 6×20	2	¥74
5	2100-060000-010	ﾌﾗﾝｼﾞﾅｯﾄ 6mm	2	¥105
6	18931-LK338-21	ｻｲﾚﾝｻｰﾊﾞﾝﾄﾞ	2	¥1,260
7	A00BR999-1190	ﾊﾞﾝﾄﾞﾗﾊﾞｰ	2	¥525
8	0A02-08709-KK21	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾛﾝｸﾞ	2	¥567
9	3A32-00000-00T0	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾌﾟﾗｰ	1	¥210
10	0311-09220-A400	ｶﾗｰφ8×φ22.5×L10	1	¥630
11	3111-00017-0400	ﾊﾞﾝﾄﾞｸﾘｯﾌﾟ	1	¥189
12	860-806-0600	ME30(ｼｰﾙﾎﾞﾝﾄﾞ)	1	¥630
13	1261-080550-210	ﾌﾗﾝｼﾞｷｬｯﾌﾟﾎﾞﾙﾄ8×55	1	¥189
	CD-00719155	JMCAｶｰﾄﾞ	1	
		保証書	1	
		取扱説明書	1	

【準備物】

〈工具〉　１０ｍｍメガネｏｒスパナ　１本
１２ｍｍメガネｏｒスパナ　２本
１０ｍｍソケット、ラチェットハンドル　各１本
ユニバーサルジョイント、エクステンションバー　各１本
５、６ｍｍヘキサゴンレンチ　各１本
プラスドライバー　１本
〈その他〉ウエス、軍手、脱脂洗浄剤、両面テープまたは瞬間接着剤

【作業工程】

《１．取り付け準備》

① 作業するときは、けが防止のために軍手の着用をお奨めします。
② 付属のサイレンサーバンドとバンドラバーを接着剤か両面テープで固定します。
（固定しなくても性能上変わりませんが作業しやすくなります。）

《２．スタンダードマフラーの取り外し》

① 左右アンダーカウルを取り外します。
② スタンダードマフラー（以下 STD と呼ぶ）テールパイプジョイント部分のフランジボルト６×１５　４本を取り外し、サイレンサーステー部のフランジボルト８×４５、フランジナット８mm、ワッシャーを取ってマフラーを取り外します。
※マフラーは、重いので注意して下さい。
※ジョイント部に付いているパッキンは、再利用するので丁寧に扱ってください。大きく変形させると再使用時に排気漏れを起こす可能性が有ります。
※外したボルト､ナット､ワッシャーは再利用します。
（フランジボルト８×４５だけ再利用しません。）

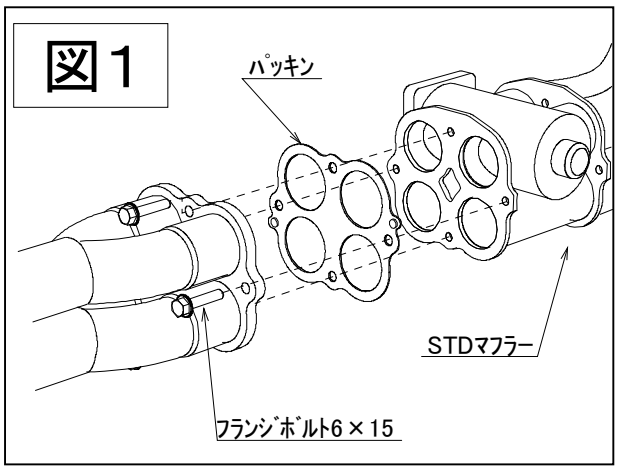
《３．モリワキマフラーの取り付け》

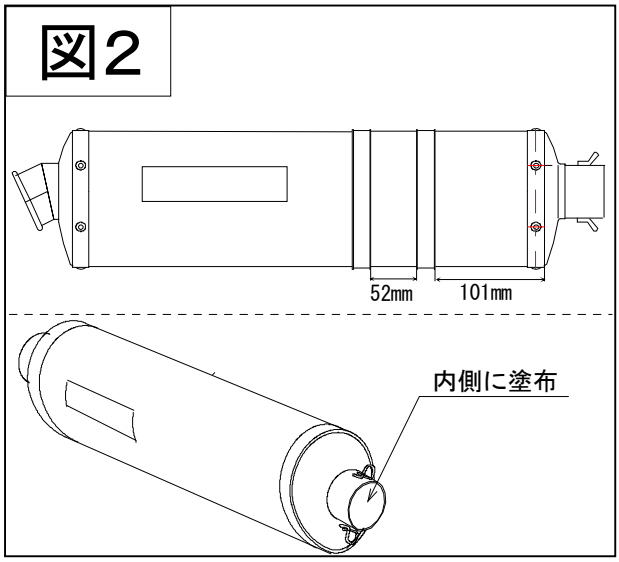
① ＳＴＤマフラージョイント部取り付け面にごみ等が付いていたらきれいに取り除いて下さい。
② ＳＴＤマフラージョイント部と付属のテールパイプＣＯＭＰを先程外したパッキンをあいだに挟んでＳＴＤのボルトを使って仮止めします。　（図１）
③ サイレンサー差込み部の内側にＭＥ３０を薄く塗布し、サイレンサーをテールパイプのストッパーリングに完全に当たるまで差し込みます。　（図２）
④ タンデムステップにバンドステーを付属のフランジキャップボルト８×５５、ＳＴＤのナット、ワッシャー、付属のカラーで仮止めします。
この時バンドステーは､タンデムステップの車体外側に付くようにします。　（図３）
⑤ サイレンサーバンドとバンドステーを付属のフランジキャップボルトＭ６×２０とフランジナットＭ６で仮止めします。
※ この時付属のバンドクリップでサイレンサーバンドを挟むと組みやすくなります。　（図３）
※ サイレンサーバンドの位置は､図２を参考にして下さい。
⑥ 付属のスプリングをテールパイプとサイレンサーのスプリングフックに引っ掛けます。
⑦ マフラーがスイングアーム等に干渉していないか確認してください。
⑧ 本締め順序は、
- フランジボルト６×１５
- フランジキャップボルト８×５５
- フランジキャップボルト６×２０

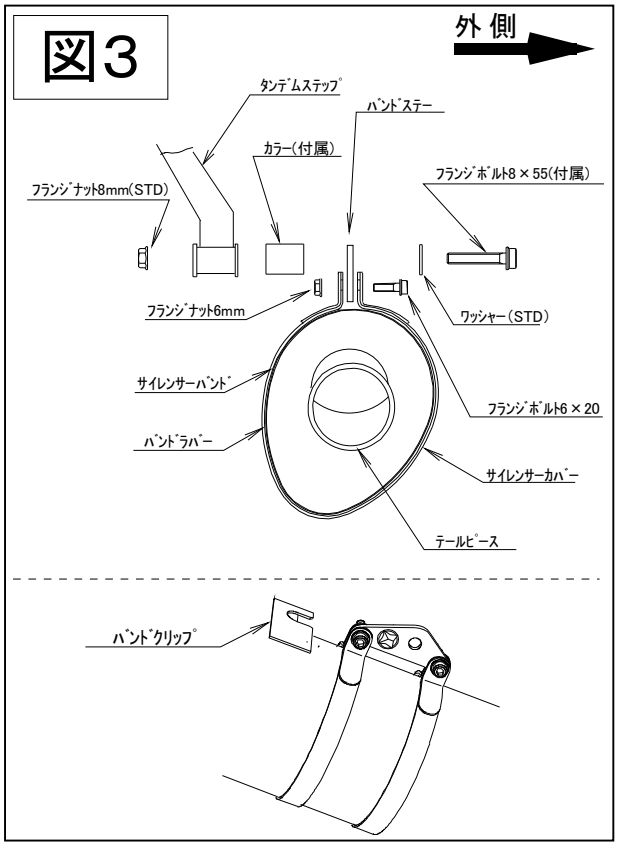
の順で締め付けます。

推奨トルク	kgf-m(N-m)
フランジボルト６×１５	１．２（１２）
フランジキャップボルト８×５５	２．２（２２）
フランジキャップボルト６×２０	１．２（１２）

⑨ 脱脂洗浄剤でマフラーに付着している油を必ず取り除きます。（サイレンサー部も）
※ 油分が付いたままマフラーが焼けると焼け色にむらができます。







⑩ アンダーカウルを取り付けます。
※ カウル、スイングアームとテールパイプにクリアランスが十分あるか確認して下さい。
※ もし干渉するようであればフロントパイプを緩めて干渉しないようにして下さい。

《４．確認》

●エンジン運転前の確認
　○車体後部を上下に揺らして、各部干渉がないか。
　○各ボルト、ナットの締め忘れがないか。
　○サイレンサーの「ＺＥＲＯ」エンブレムにビニールが貼ってある場合は、剥がして下さい。
●エンジン運転中の確認（エンジンの熱に十分注意して下さい。）
　○テールパイプ、サイレンサージョイント部から排気漏れがないか。
●エンジン運転後の確認（エンジンの熱が十分下がってから作業して下さい。）
　○各部ボルト、ナットの緩みがないか。
※サイレンサー出口、サイレンサー下部に白煙が出ますが性能上問題ありません。（約 15 分間で消えます）

【セッティングについて】

モリワキストリートマフラーは、すべてスタンダード状態で性能が発揮されるように設計されています。
もしマフラー交換に伴う性能悪化が見られるようでしたら、まずエアクリーナーやプラグ等をメンテナンスしてもう一度確認して下さい。

【メンテナンスについて】

マフラー取り付けボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取り付け不良などを定期的に点検して下さい。
走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。
本製品は、装着したままオイル、オイルフィルター交換が可能です。

【ＪＭＣＡについて】

全国二輪車用品連合会（ＪＭＣＡ）は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、運輸省、通産省の指導のもとに不法製品の一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。
「ＪＭＣＡ認定プレート」にて認定されたマフラーは、（財）日本車両検査協会の公認検査を受け、法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をもクリアした製品です。

本説明書は末永く保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。
製品上の問題点、取り付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。

記載内容、仕様、価格等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。
あらかじめご了承下さい。

(株)モリワキエンジニアリング
〒513－0825 三重県鈴鹿市住吉町6656－5
TEL:059-370-0090　FAX:059-370-0152
HP　http://www.moriwaki.co.jp